

愛媛県主催の「えひめ自助・共助推進大会」で「防災意識向上」のための取組を行いました

平成28年12月16日(金)ひめぎんホールにおいて、自助・共助の大切さについての理解を深めることを目的に「えひめ自助・共助推進大会」(愛媛県主催)が開催されました。

その中のパネルディスカッションに、松山河川国道事務所の横尾事務所長がパネラーとして参加し、事務所による防災・減災対応と自助・共助として、愛媛の地震津波による被害予測や道路啓開・テックフォース活動の紹介及び水防災意識社会再構築ビジョン・想定最大規模の浸水想定区域、重信川の洪水予報発表基準を説明することにより、住民の自助・共助に対する意識高揚を図りました。

(「えひめ自助・共助推進大会」の概要)

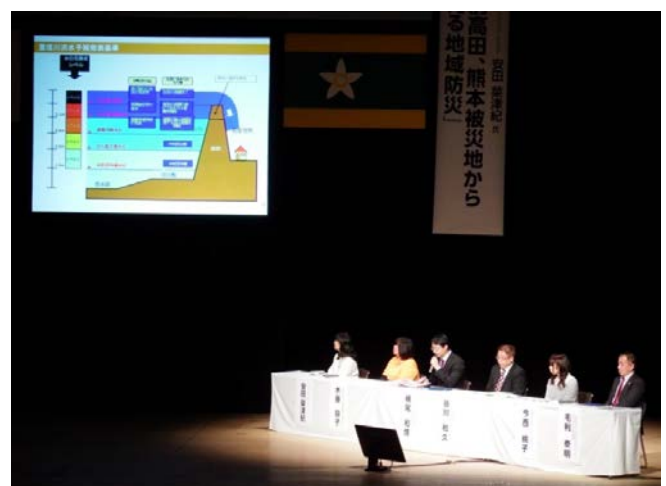
- 実施日時:平成28年12月16日(金) 13:00~16:30
- 実施場所:ひめぎんホール(愛媛県松山市道後町2丁目5-1)
- 内容:記念講演・活動事例発表・パネルディスカッション
- 来訪者:約1,000人



会場の様子



説明状況



水防災意識再構築ビジョン・洪水予報発表基準説明